

教科	英語	単元名	Let's Talk!
----	----	-----	-------------

## 本時のねらい

どのように話題をつなげ、また広げていくのかについて、班やクラスで出し合ったアイデアをもとに英作文をする。

## 本時における 1 人 1 台端末の活用方法とそのねらい

1 人 1 台のタブレット PC を活用しながら多様な表現を考えるを通して、日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる力（話すこと【やり取り】）を養うことをねらった。  
デジタルホワイトボードソフト（Jamboard）を用いてアイデアを出し合う活動を通して、自分では思いつかなかった方法などに気づき、自分の考えを広げる対話的な学びをねらった。

## 活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・タブレット PC
- ・大型ディスプレイ
- ・授業支援ソフト（Google Classroom）
- ・デジタルホワイトボードソフト（Jamboard）
- ・プレゼンテーションソフト（Google Slide）

## 本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 (5分)	○これまでに学習した英語でのやり取りのコツと、これまでの活動でうまくいかなかったことは何だったかをふりかえる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの学習をふりかえり、本時の活動をまとめたスライドをクラス全体で視聴する。</li> <li>・Classroom を用いて、一人ひとりに課題となる資料を配付する。</li> </ul>
展開 (40分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○やり取りの中で、どのように会話をつなげることができるのか、質問できることを個人で考えてアイデアを出し合う。</li> <li>○出し合ったアイデアを分類し、やり取りを続けるための会話のパターンを整理する。</li> <li>○各班で出し合ったアイデアをクラス全体で共有し、会話の幅を広げる。</li> <li>○出し合ったアイデアをもとにして、どのような英語の語句やフレーズを使って表現できるのかを個人で考え、自分と ALT の先生とのスキット（台本）づくりをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に見本のスライドを作成し、Jamboard を用いて意見を出し合う例を示す。</li> <li>・見本のスライドを使って、分類のしかたの例を示す。</li> <li>・大型ディスプレイに、各班で出し合ったアイデアを整理し、Jamboard を映し出す。</li> <li>・自分の班だけでなく、他の班の Jamboard も参考にしてよいことを伝え、英作文を始める。</li> <li>・専門的なフレーズや、既習の英語では表現しにくい時に、翻訳ソフトの助けをかりてもいいと説明し、英語に苦手意識を持っている生徒も個人で英作文できるようにする。</li> </ul>
まとめ (5分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本時のふりかえりをする。</li> <li>○今回学習した内容を、次回の ALT の授業の中で実践する意欲につなげる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・班で意見交流をしたことで参考になったことや、スキットづくりで工夫した点をまとめ、次回以降の学びにつなげていく。</li> </ul>

## 1 人 1 台端末を活用した活動の様子



写真 1 個人で Jamboard にアイデアを記入している場面



写真 2 班でアイデアを出し合い、交流している場面



写真 3 班で相談しながらアイデアを分類している場面

## 児童生徒の反応や姿容

- ・Jamboard を用いたことで、はずかしさや抵抗をあまり感じることなく自分のアイデアを出すことができ、積極的に参加できていた。
- ・Jamboard を共有してクラス全員のアイデアを見ることで、自分では思いつかないスキットづくりが充実し、次回の ALT との会話で活かしたいという意欲が高まった。
- ・英作文が苦手な生徒も、翻訳ソフトの助けを借りながら、目標を達成した後、さらに次の目標に向けて意欲的に取り組んでいた。

## 授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・1 人 1 台タブレット PC を活用することで、普段あまり意見を出さない生徒も自分の意見を出しやすくなり、積極的に班でアイデアを出し合うことができた。どんどん付け足されるアイデアを見て、さらに自分の考えも広がっていた。
- ・これまでうまくいかなかったことに対し、他の人のアイデアも参考にしながら、解決方法を複数考えることができ、次の活動の機会を楽しみにしている様子で、学ぶ意欲の向上につなげることができた。